

イネ科 ササクサ属

# ササクサ (笹草)

*Lophatherum gracile* Brongn.



## 自生環境

山地の林内 など

## 原産地

日本在来

## 生育を脅かす要因



千葉県内では北部の山林内に自生していますが、もともと数は少なめです。中央の杜ではきちんとした保全管理が行われているため、生育は安定しています。

## 市内の分布状況

現在、野田市内で確実に見られるのは「中央の杜」のみです。中央の杜は、保全管理が行われているため、今のところ生育は安定しています。



## 特徴

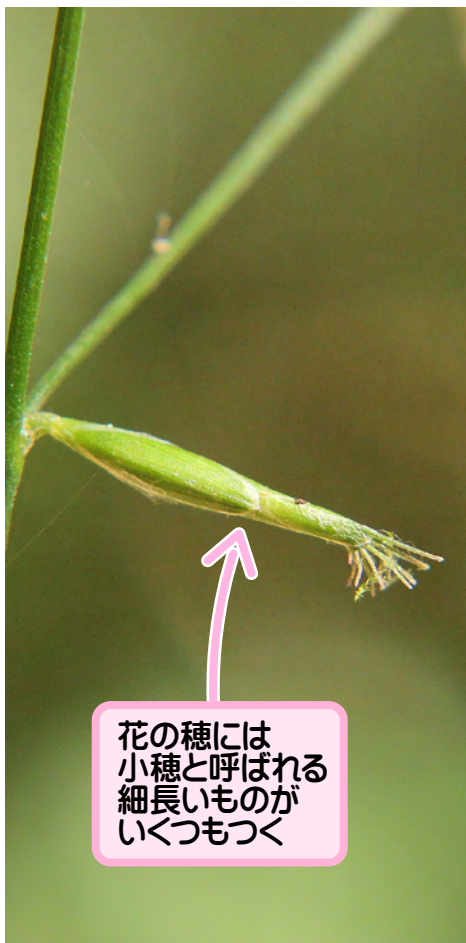
- ☆ 葉の形が笹にそっくりなので、その名もすばり笹草です。笹と同じイネ科に分類される植物ですが、似て非なるものです。
- ☆ 関東から西の暖かい地域で、山地の林内に自生します。分布の東の端に位置するためか、千葉県内では比較的少ない植物です。野田市では、中央の杜が唯一確実な自生地です。きちんと保全されているため安定して生育しています。
- ☆ 8～10月頃に花の穂がのびてきます。花後にできる果実には、刺のような芒があり、洋服や動物の体にくっついて、遠くへと運ばれていきます。

## 地味な草にも注目！

ササクサは全体的に地味で、下手すると花が咲いても気づかないほどです。このような植物は、色鮮やかな花や果実をつける植物とちがい、見過ごされたり、雑草扱いされてしまうことが多々あります。しかし、見た目が地味でも、きちんと地域の生態系の一員として役立っていたり、ササクサのように希少種だったりすることもあります。



この部分が花の穂



花の穂には小穂と呼ばれる細長いものがいくつもつく



葉の様子はササにそっくり



わぴちゃんねる 千葉県野田市の植物を動画で紹介！

<https://www.youtube.com/channel/UCJvrXBjegnWATWd-UZsNzCA>

